

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 4 月 9 日(2024.4.9)

【公開番号】特開 2024-15180(P2024-15180A)  
【公開日】令和 6 年 2 月 1 日(2024.2.1)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-020  
【出願番号】特願 2023-204834(P2023-204834)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/06(2006.01)

10

G 0 6 F 3/08(2006.01)

G 0 6 F 12/06(2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/06 3 0 2 J

G 0 6 F 3/06 3 0 1 M

G 0 6 F 3/08 H

G 0 6 F 12/06 5 1 5 J

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 3 月 29 日(2024.3.29)

20

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のデータストレージデバイスと、

前記第 1 のデータストレージデバイスよりも読み出し時間が長い第 2 のデータストレージデバイスと、

30

格納すべきデータを、データサイズが第 1 の所定範囲である場合には第 1 の群に、そのデータサイズが前記第 1 の所定範囲よりも大きな第 2 の所定範囲である場合には第 2 の群に仕分けし、前記第 1 の群に属するデータを前記第 1 のデータストレージデバイスに、前記第 2 の群に属するデータを前記第 2 のデータストレージデバイスにそれぞれ格納するストレージコントローラと、

を具備することを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記格納すべきデータをそのまま格納する第 3 のデータストレージデバイスをさらに有することを特徴とするデータストレージ装置。

40

【請求項 3】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 1 のデータストレージデバイスは M R A M であることを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 1 のデータストレージデバイスは D R A M であることを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 5】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 1 のデータストレージデバイスはダイレクトアクセスを利用できることを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 6】

50

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 1 のデータストレージデバイスは B 4 - F l a s h であり、前記第 2 のデータストレージデバイスは N A N D F l a s h であることを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 7】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 2 のデータストレージデバイスは S L C N A N D F l a s h であり、さらに、前記第 2 のデータストレージデバイスよりも読み出し時間が長い M L C N A N D F l a s h からなる第 3 のデータストレージデバイスを有し、

ストレージコントローラはデータサイズが前記第 2 の所定範囲よりも大きな第 3 の所定範囲である場合には第 3 の群に仕分けし、前記第 1 の群に属するデータを前記第 1 のデータストレージデバイスに、前記第 2 の群に属するデータを前記第 2 のデータストレージデバイスに、前記第 3 の群に属するデータを前記第 3 のストレージデバイスにそれぞれ格納することを特徴とするデータストレージ装置。

10

【請求項 8】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、前記第 1 の群と前記第 2 の群を仕分けする境界にかかる情報を保存する記憶領域を有することを特徴とするデータストレージ装置。

【請求項 9】

請求項 1 記載のデータストレージ装置において、第 2 のデータストレージ装置を有さず、前記格納すべきデータをそのまま格納する第 3 のデータストレージデバイスをさらに有することを特徴とするデータストレージ装置。

20

30

40

50